

# CDトキシン検出率

感染性腸炎の原因菌クロストリジウム・ディフィシル(CD)菌の産生する毒素(トキシン)の陽性率推移は院内感染対策で有用なデータです。

## 定義・計算方法

陽性率(%) = 陽性象者数 / 検査実施者数

## 当院の数値

	2014年	2015年	2016年
依頼数	292	266	306
陽性数	43	27	22
陽性率	14%	10%	7%

## コメント

陽性率は減少傾向にあります。院内感染対策委員会主導で、更なる抗生剤療法の適正化および手洗いの徹底を継続します。